

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

- a. 外部の中小企業・個人事業者との連携を通じて、相互の専門性を活かした事業推進を行い、オープンイノベーションによる協業関係の構築を目指します。
- b. デジタル技術を活用した業務効率化および情報活用の高度化を通じて、取引先の生産性向上に資する取り組みを推進します。
- c. 事業内容やプロジェクト特性に応じて、システム開発やデザイン等の専門人材との適切なマッチングを行い、円滑な協業体制の構築に努めます。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他（任意記載）

- a. 取引価格の決定にあたり、サプライチェーン全体での適正な価格転嫁に配慮するとともに、取引先とのコミュニケーションを通じて、公正で持続可能な取引関係の重要性を共有し、共存共栄の実現に努めます。

2026年1月1日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

<u>IXO Technologies</u>	代表 穴井 敏行
企 業 名	役職・氏名（代表権を有する者）

(備考)

- ・本宣言は、（公財）全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。